



**気持ちは当時信託より株式投資
年代が上がるほど積極的
手堅いリターンを期待**

株価上昇が続く8月末から9月初めにWeb上で女性の投資実態を調査した。投資信託商品の保有率は31%、年代が上がるほど高まっていく。所有商品はリスクが少ないといわれるMMFが49%とトップ。以下、株式投資信託、MRF、外貨建てMMFが続く。

所有総額は、10万から3000万と幅広いが、平均247万円。ボリュームゾーンは100万円未満の39%。しかし、成果に関しては62%が不満足な状態にある。

株式投資の実行率はやはり年代とともに上昇し35%。しかも、30代以上では投資信託よりポイントが高く、半数近くはリスクを覚悟して商品を選択している。現在株式投資をしている女性が株式を選ぶときの基準は、会社の安定性はトップ。そして株主優待制度、配当、会社の成長性と続く。特に株主優待制度は注目すべき点であり、株主投資をするとはいえ、ハイリターンを狙っているわけではなく、長期運用で手堅くリターンを期待する態度がうかがえる。

調査結果からは、ましなリターンを求めてリスクをとる動きが現れてきたことが分かる。女性が本格的な長期運用を学ぶ態勢に入ったとも言えよう。

< 調査項目 >

- 1.通信販売の利用の有無 (年代別)(職業別)
- 2.何を見て利用したか (年代別)(職業別)
- 3.その中で気に入っている媒体 (年代別)(職業別)
- 4.気に入っている媒体名 (年代別)(職業別)(気に入っている媒体別)
- 5.年間利用回数 (年代別)(職業別)
- 6.平均利用金額 (年代別)(職業別)(年間利用回数別)
- 7.よく購入するアイテム (年代別)(職業別)(気に入っている媒体別)(年間利用回数別)(平均利用金額別)
- 8.支払方法 (年代別)(職業別)

< 調査概要 >

- リビング新聞社が主宰する女性サイト「えるこみ」上で2003年8月29日～9月12日にアンケートを実施。409件の中から21～69歳の女性350件を抽出集計
- 年齢構成 20代16.3% 30代51.7%40代20.3% 50代・60代11.7%
- 未既婚 未婚18.0% 既婚84.0%
- 職業 専業主婦57.4%、パート・アルバイト14.9%、フルタイム21.7%、自由・自営・在宅ワーカー2.6%、その他3.4%
- 居住地域 関東54.8%、関西34.5%、その他10.7%

株式投資をしているか (%)



リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

【問い合わせ】 TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430